

CIFER・コア 大阪湾環境再生に資する事業WGの概要

平成29年7月

WG	テーマ	検討内容	構成企業（●主担、○副担） 企業名順不同	レベル	目標	備考
1	北泊地環境改善	産業副産物や周辺地域から発生する港湾・河川の浚渫土による北泊地の浅場化方策の検討とそれによって生じる自然環境の改善効果を予測、評価する。	●いであ ○建設技術研究所 関西環境管理技術C 大阪ベントナイト事業協同組合	調査研究	・国（港湾、河川）、港湾管理者等への提案	国、大阪府、周辺地権者等と意見交換等実施。
2	スラグ再生材	鉄鋼スラグが含有するカルシウム分、鉄分等を活かし、海域環境の修復に資する深掘れ窪地の埋め戻しや浅場干潟の造成の用材等としての活用を検討を行う。	●新日鐵住金 ○東亜建設工業 いであ 神戸製鋼所 大阪ベントナイト事業協同組合 エコプレックス ピークラフトサカイ	実証段階	・関係者の理解の促進	・平成24年度から堺浜自然再生ふれあいビーチの一角でカルシア改質土を使用して砂浜造成し、環境への影響評価を継続中。 ・堺旧港でミニ干潟造成にカルシア改質土利用を検討中。
3	水質浄化	堺浜人工海浜の直背後護岸に水質浄化プラントを設置し、生物学的、物理的・化学的方法を使って、海水の浄化方策の検討を行う。	●積水アークシステム ○シャープ 太平洋セメント 関西環境管理技術C 三央 ピーコン 水都工業	実証段階	・堺浜での実用化	・平成25年度に堺市からの委託で5種のろ材による水質浄化プラントを整備し、水質改善状況を調査。 ・27年度にタイドプールを設置し生物生息状況を調査しており、29年度は当プールで新たな実験を予定。
4	水面活用	木材港の既存遊休水面の環境再生を軸にした活用方策を検討する。	●日建設シビル ○太平洋セメント 新日鐵住金 関西環境管理技術C 大阪ベントナイト事業協同組合 シャープ リマテックR&D E-マテリアル	調査研究	・大阪府、岸和田市への提案 ・資金調達 ・大学への提案	・遊休水面の活用計画案を作成。 ・平成26年度から水面の一部を利用したWG6の水質浄化実験を実施中。
5	エコブロック	大阪府港湾局と住友金属工業（当時）で開発特許取得したエコブロックについて、利用しやすい形と低コスト化の検討を行う。	●共和コンクリート工業 ○横河住金ブリッジ 若築建設 太平洋セメント リマテックR&D	調査研究	・小規模の実験 ・実験を踏まえた国、府県等へ提案 ・製品の実用化	エコブロックの小型化等について検討中。
6	石炭灰再生材	火力発電所から副産される石炭灰を加工した各種材料について、海域環境の再生を目指し、その適用方策の検討を行う。	●関西電力 ○安藤・間 KANSOテクノス 太平洋セメント 三央 リマテックR&D 大幸工業	調査研究	・小規模の実験 ・実験を踏まえた国、府県等へ提案	平成26年度から岸和田木材港の水面でアッシュクリートによる環境改善実証試験を実施。
7	水中構造物	新たに構築される海中部の護岸や橋脚、また、老朽化した同施設の補修、さらには、津波対策のための強化時におけるエコ化等に関して検討を行う。	●五洋建設 ○日本海工 阪神高速技研 湾建 ニュージェック 総合水研究所 E-マテリアル 太平洋セメント リマテックR&D 大阪湾フェニックスセンター	調査研究	・小規模の実験 ・実験を踏まえた国、府県、大阪湾センター、阪神高速道路、河川管理者等へ提案 ・製品の実用化	平成26年度から泉大津処分場の岸壁に鉄製パネルを設置したうえ会員の開発した材料をパネルに塗布し、生物付着状況調査を実施。
8	二枚貝養成	二枚貝が有する様々な機能に着目し、大阪湾の栄養塩回収による海域環境の改善を試みるとともに、貝毒の発生と水質・プランクトンの関連性の検討に向けた基礎資料を得る。	●日本海洋資源開発 ○総合水研究所 OSW 日本ミクニヤ 地域資源研究センター 泉谷電気工事 小島養殖漁業生産組合	調査研究	・浄化能力の検証 ・事業化の可能性の検討	・平成27年度から貝塚二色の浜公園西側の海域で二枚貝の養成等実験を開始。 ・29年1月市民を対象に養成したマガキの試食会を実施。
9	建設系副産物等の利活用	自然環境が少なく、巨大な海底窪地が水質悪化を引き起こしている大阪湾の環境改善のために、大量に発生する建設系副産物等の海域や陸上での活用方策を検討する。	●大幸工業 東洋建設 太平洋セメント 大阪ベントナイト 矢野建設 三央 京星 関西電力 いであ ○豊工業所 新日鐵住金 安藤・間 事業協同組合 エコプレックス 大阪砕石工業所 大容建設 関電L&A	調査研究	・護岸補強・養浜等への利用 ・海底窪地の解消材料	・平成28年度に学識者で構成する委員会を設置し、建設系副産物等の利用実態等を踏まえ、活用方策をとりまとめ。 ・ミニ砂浜、干潟づくりへの活用を検討中。